

鶴岡のお米お届けいたします

(株)アシスト
2020.7月号



東北は梅雨入りしたものの、6月25日頃まで天気が続き、農作業日和になりました。大豆の播種作業も終え、生育には欠かせない畑の耕起作業に取りかかり、天気が続いてくれたので長引かずに終える事ができました。雨が降ればその分作物は生育してくれるものの、草も同時に生育され、草刈りや除草剤の散布、7月中旬から無人ヘリの稲の病気を防ぐ消毒散布作業も始まります。県内はもちろん、遠くは関東圏内まで出張し、請負ヘリ防除を行っています。



自宅裏から見えるの圃場です。手前が稲、奥の田んぼには大豆が植えてあります。田んぼは水管理、大豆の圃場では草が出るのを防ぐ為、トラクターで土を苗に寄せる作業を行っています。6/23撮影

ちょっとそこまでドライブしてきました



その志

晴天に誘われ、鳥海山までドライブして来ました。鳥海山から見える庄内平野です。緑色に染まっている所は田んぼに植えてあるの稲の生長の色です。そして海の色も青く、飛鳥もうっすら見る事ができました。6/7撮影



その武

晴天に誘われ、蔵王のお釜までドライブして来ました。平野では晴天でも、お釜上空ではうっすらガスがかかっていましたがちょうどこの晴れ間で写真してみました。6/21撮影

鶴岡のお米
お召しあがり下さいませ

農作業の様子や庄内、鶴岡を
独自のコメントで毎月発行する
チラシで届けしています

生産者 株式会社 アシスト